

もう一度 脳を育てよう

高齢者施設で実証実験を重ねて開発した
脳年齢を保つためのトレーニング教材

脳年齢を保つ 思考力を育む
予防医学 × KUNOメソッド

1人で気楽に
リラックスしながら

手先を使い
脳に刺激を送る

「あ、わかった!」の
ひらめきで
脳を活性化



2022年2月10日(木) 新発売

疲れの見え始めた脳を活性化。1日15分程度を目安に。

高齢者の方々に直接意見を伺い、素材や文字の大きさなどの使いやすさを追求した教材は安全でシンプル。誰でも気軽に始めることができます。



もう一度脳を育てよう さんかくパズル

3,520円(税込)



三角形のパズルを使って、枠はめ、形作りや模様作り、動かすパズルを推理する課題ができる教材です。

パズルのピースは三角形のみ。頭と指先を使い、試行錯誤することで柔軟な発想力を高め、脳の活性化を促します。推理・しりとり・記憶・図形の問題などに挑戦できる問題集も付いています。



もう一度脳を育てよう 台形つみ木

3,960円(税込)



台形・長方形・三角形のつみ木を使って、形作りや模様作り、記憶のトレーニングができる教材です。

木のぬくもりを感じながら、空間認識力や集中力を鍛え、脳の健康を保ちます。推理・しりとり・記憶・図形の問題などに挑戦できる問題集も付いています。

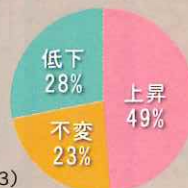
グランブレイン®について

脳が育つ重要な時期である幼児期の発達に基づき、40年以上にわたり研究と実践を重ねて作られた独自のカリキュラムと、教材を確立している「こぐま会」。この「こぐま会」のメソッドに、認知症予防の要である「脳の活性化」に効果的な「見て・触って・考える」手法が網羅されていることに認知症サポート医が着目し、「こぐま会」と脳年齢を保つ予防医学との共同研究が始まりました。

2018年2月より、愛知県豊橋市「共立荻野病院デイケアセンター フラミンゴ」にて認知症サポート医 荻野宜子医師のもとトライアルを実施。2019年には、グランブレイン®の教材が認知機能の低下を抑えるという仮説に基づいた実証実験が行われました。(※1)

プログラム体験者を対象に認知症に関する検査(MMSE)を実施。(※2)体験者は、体験前より体験後に評価が上昇または不変の方が多かったことから、グランブレイン®の教材は認知機能の低下を抑える効果が期待できることが実証されました。

実施者が2か月間のプログラムを体験した後にいったMMSEの評価結果(※3)



- ※1 認知症予防プログラム: 週に1回・2か月間
- ※2 実施場所: 共立荻野病院デイケアセンター フラミンゴ
- ※3 実施者のプログラム体験前と体験2か月後の評価に基づき作成 (※低下の要因は加齢等もあり不明)



久野泰可
株式会社 幼児教育実践研究所 こぐま会代表



荻野宜子
医療法人 共立荻野病院 医師
一般財団法人 予防医学・健康加齢研究所 代表理事
株式会社 ラドメディック 代表

お問い合わせはこちら

TEL: 03-6412-7819 (10:00 ~ 18:00 ※日・月を除く)

株式会社 幼児教育実践研究所 こぐま会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 2-1-11 AMビル 4F

Mail: info@granbrain.jp

www.granbrain.jp

